国家試験

令和３年度（前期）技能検定受検案内

（技能五輪京都府大会参加案内を含む。）

京都府職業能力開発協会

技能検定制度は、職業能力開発促進法に基づいて、その人のもっている技能を一定の基準によって検定し、これを公証する国家検定制度です。

この試験に合格されますと、特級、１級及び単一等級の方には厚生労働大臣名の、２級及び３級の方には京都府知事名の合格証書並びに技能士章が交付され、技能士の称号が与えられます。

今回の技能検定は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、受検申請は原則郵送、検定時のマスク着用などの対応が必要です。

１　技能検定実施日程

区　分	日　程	備　考
実施公示	令和３年３月１日㈪	
受検申請受付	令和３年４月５日㈪ ～令和３年４月16日㈮	郵送にて申請して下さい。（受付期間内の消印のあるものに限ります） 申請手続きは８ページです。
実技試験問題公表	令和３年５月31日㈪	職種により問題の全部又は一部が非公開になります。（８ページ）
実技試験実施期間	★令和３年６月７日㈪ ～令和３年８月８日㈰ 令和３年６月７日㈪ ～令和３年９月12日㈰	日・時は受検票で通知します。 受検票は実技試験問題公表とともに当月中又は翌月中に送付します。 （翌月中に届かない場合は当協会へお問い合わせ下さい）
実技試験統一実施日	令和３年８月22日㈰ 令和３年８月29日㈰ 令和３年９月５日㈰	統一実施職種は、別表（２～４ページ）のとおりで受検票で通知します。
学科試験統一実施日	★令和３年７月11日㈰ 令和３年８月22日㈰ 令和３年８月29日㈰ 令和３年９月１日㈬ 令和３年９月５日㈰	統一実施職種は、別表（２～４ページ）のとおりで受検票で通知します。
合格発表	★令和３年８月27日㈮ 令和３年10月１日㈮	合格者のみ、通知します。（９ページ）

★は、金属熱処理を除く３級職種です。

2　実施職種及び等級等

⑴　１・２級（32職種・52作業）

実施職種		コード番号	実技試験実施日			学科試験実施日	手数料	
検定職種	選択作業		製作等作業試験	計画立案等作業試験	判断等試験		実技試験	学科試験
園芸装飾	室内園芸装飾作業	103010	受検票で通知する	－	－	9. 5(日)（午前）	18,200円 ◎9,200	全職種 3,100円
造園	造園工事作業	062010	受検票で通知する	－	受検票で通知する	8.22(日)（午前）		
金属熱処理	一般熱処理作業	005010	受検票で通知する（１級のみ）	8.22(日)（午後）	8.29(日)（未定）（２級のみ）	8.22(日)（午前）		
	浸炭・浸炭窒化・窒化処理作業	005020						
	高周波・炎熱処理作業	005030						
機械加工	普通旋盤作業	006010	受検票で通知する	－	－	8.29(日)（午前）		
	フライス盤作業	006040						
	平面研削盤作業	006120						
	円筒研削盤作業	006130						
	ホブ盤作業	006150						
	数値制御旋盤作業	006200	受検票で通知する	8.29(日)（午後）				
	数値制御フライス盤作業	006210						
	マシニングセンタ作業	006230	－		受検票で通知する			
放電加工	数値制御形彫り放電加工作業	095020	受検票で通知する	9. 5(日)１級のみ（午後）	－	9. 5(日)（午前）		
	ワイヤ放電加工作業	095030						
金属プレス加工	金属プレス作業	007010	受検票で通知する（注６）	8.22(日)（午後）	－	8.22(日)（午前）		
建築板金	内外装板金作業	122010	受検票で通知する	－	－	9. 5(日)（午後）		
	ダクト板金作業	122020						
工場板金	曲げ板金作業	123010	受検票で通知する（注５）	－	－	9. 5(日)（午後）		
めっき	電気めっき作業	010010	受検票で通知する	－	－	8.29(日)（午前）		
仕上げ	治工具仕上げ作業	012010	受検票で通知する	－	－	9. 5(日)（午前）		
	金型仕上げ作業	012020						
	機械組立仕上げ作業	012030						
切削工具研削	工作機械用切削工具研削作業	146010	受検票で通知する（注６）	－	－	9. 5(日)（午後）		
ダイカスト	コールドチャンバダイカスト作業	014020	受検票で通知する	8.29(日)（午後）	－	8.29(日)（午前）		
電子機器組立て	電子機器組立て作業	015010	受検票で通知する	－	－	8.29(日)（午後）		

◎…２級減免措置の対象者

実施職種		コード番号	実技試験実施日			学科試験実施日	手数料	
検定職種	選択作業		製作等作業試験	計画立案等作業試験	判断等試験		実技試験	学科試験
産業車両整備	産業車両整備作業	166010	受検票で通知する	－	－	8.22(日)(午後)	18,200円 ◎9,200	全職種 3,100円
光学機器製造	光学ガラス研磨作業	148010	受検票で通知する	－	－	8.22(日)(午後)		
建設機械整備	建設機械整備作業	068010	受検票で通知する（注５）	8.29(日)(午後)	－	8.29(日)(午前)		
染色	染色補正作業	023040	受検票で通知する	－	－	8.22(日)(午前)		
家具製作	家具手加工作業	124010	受検票で通知する	－	－	8.29(日)(午後)		
建具製作	木製建具手加工作業	125010	受検票で通知する	－	－	8.29(日)(午後)		
印刷	オフセット印刷作業	035020	受検票で通知する	－	－	8.29(日)(午後)		
プラスチック成形	射出成形作業	037020	受検票で通知する	－	－	8.22(日)(午後)		
	真空成形作業	037040	－	9. 5(日)(午前)	9. 5(日)(未定)	8.22(日)(午後)		
石材施工	石張り作業	150020	受検票で通知する	－	－	9. 5(日)(午前)		
とび	とび作業	040010	受検票で通知する	－	－	8.22(日)(午後)		
左官	左官作業	041010	受検票で通知する	－	－	8.29(日)(午後)		
タイル張り	タイル張り作業	044010	受検票で通知する	－	－	9. 5(日)(午前)		
畳製作	畳製作作業	045010	受検票で通知する	－	－	8.29(日)(午後)		
防水施工	ウレタンゴム系塗膜防水工事作業	086020	受検票で通知する	－	－	8.22(日)(午後)		
	アクリルゴム系塗膜防水工事作業	086030						
	シーリング防水工事作業	086070						
	改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事作業	086110						
	ＦＲＰ防水工事作業	086100						
内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上げ工事作業	152010	受検票で通知する	－	－	8.29(日)(午前)		
	化粧フィルム工事作業	152070						
表装	壁装作業	059020	受検票で通知する	－	－	9. 5(日)(午前)		
塗装	建築塗装作業	060020	受検票で通知する	－	－	8.22(日)(午前)		
	金属塗装作業	060030						
写真	肖像写真デジタル作業	094030	受検票で通知する	－	－	9. 1(水)(午前)		
フラワー装飾	フラワー装飾作業	119010	受検票で通知する	－	－	9. 5(日)(午後)		

◎…２級減免措置の対象者

⑵　単一等級（１職種・１作業）

実施職種		コード番号	実技試験実施日			学科試験実施日	手数料	
検定職種	選択作業		製作等作業試験	計画立案等作業試験	判断等試験		実技試験	学科試験
産業洗浄	高圧洗浄作業	159010	受検票で通知する	8.22(日)（午後）	－	8.22(日)（午前）	18,200円	3,100円

⑶　３級（10職種・15作業）

実施職種		コード番号	実技試験実施日			学科試験実施日	手数料	
検定職種	選択作業		製作等作業試験	計画立案等作業試験	判断等試験		実技試験	学科試験
園芸装飾	室内園芸装飾作業	103010	受検票で通知する	－	－	7.11(日)（午前）	18,200円 ◆12,100 △ 9,200 □ 3,100	全職種 3,100円
造園	造園工事作業	062010	受検票で通知する	－	受検票で通知する	7.11(日)（午後）		
金属熱処理	一般熱処理作業	005010	－	8.22(日)（午後）	8.29(日)（未定）	8.22(日)（午前）		
	浸炭・浸炭窒化・窒化処理作業	005020						
	高周波･炎熱処理作業	005030						
機械加工	普通旋盤作業	006010	受検票で通知する	－	－	7.11(日)（午前）		
	フライス盤作業	006040						
	数値制御旋盤作業	006200						
機械検査	機械検査作業	013010	受検票で通知する	－	－	7.11(日)（午後）	15,100円 ◆10,100 △ 6,100 □ 2,900	
仕上げ	機械組立仕上げ作業	012030	受検票で通知する	－	－	7.11(日)（午後）	18,200円 ◆12,100 △ 9,200 □ 3,100	
電子機器組立て	電子機器組立て作業	015010	受検票で通知する	－	－	7.11(日)（午前）		
建築大工	大工工事作業	038010	受検票で通知する	－	－	7.11(日)（午後）		
とび	とび作業	040010	受検票で通知する（注６）	－	－	7.11(日)（午前）		
化学分析	化学分析作業	056010	受検票で通知する	－	－	7.11(日)（午前）		
フラワー装飾	フラワー装飾作業	119010	受検票で通知する	－	－	7.11(日)（午後）		

◆…減免対象外者（在校生）
△…減免対象者（在校生以外）
□…減免対象者（在校生）

（注）１．同一職種に作業が二つ以上ある場合は、受検する作業を選択して下さい。
２．試験日が記載してあるものは、全国一斉に実施するものです。
３．実技試験、学科試験とも実施日時、場所等は受検票で通知します。
４．学科試験は、午前と午後とに分け、原則として京都市及び舞鶴市で実施します。
５．工場板金、建設機械整備の実技試験の受検者は、ガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証を試験当日必ず持参して下さい。持参しない場合は受検できません。
６．金属プレス加工、切削工具研削、とび３級の実技試験の受検者は、実技試験当日に特別教育受講修了証等の写しを提示するか又は、自己申告書への署名が必要です。
７．技能検定学科試験における関係法令、ＪＩＳ等の各種規格等の記載に基づく出題については、原則として、令和２年10月１日時点で施行されている内容に基づくものとなります。ただし、職種（作業）ごとに、実作業の現場における普及状況等を勘案し、一般的に使用されている従前の施行内容に基づく場合もあります。

3　本人確認書類の提出と受検手数料の減免について

⑴　本人確認の為の書類提出

受検申請時には、以下のいずれかの本人確認の写し等の提出が必要となります。

（受検者１人につき１枚（Ａ４サイズ）を提出）

①　運転免許証等、日本の官公庁が発行した身分証明書（氏名及び生年月日が確認できるもの）

②　特別永住者証明書、在留カード

③　健康保険被保険者証

④　生徒手帳、学生証（氏名及び生年月日が確認できるもの）

⑤　外国政府が発行した旅券（写真欄及び日本国査証欄）

⑵　技能検定（実技試験）受検手数料の減免

35歳未満の者に係る２級及び３級（随時実施を除く）の**実技試験手数料**について最大9,000円を減額（ただし、受検手数料の下限は2,900円）することとし、内容は以下のとおりです。

①　減免措置の対象者

以下に掲げる要件を全て満たす場合に限ります。

ア　技能検定２級又は３級の実技試験を受検する者。

イ　35歳未満の者。（実技試験実施日が属する年度の４月１日において、35歳に達していない者）

ウ　出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）別表第一の在留資格をもって在留する者以外の者。

②　減免措置後の実技試験手数料

１）２級

減免措置後の実技試験手数料	（減免対象外）
9,200円	（18,200円）

２）３級

作　業　名	減免措置後の実技試験手数料	（減免対象外）
機械検査作業		
（在校生（※１））	2,900円（※２）	（10,100円）
（在校生（※１）以外）	6,100円	（15,100円）
上記以外の作業		
（在校生（※１））	3,100円	（12,100円）
（在校生（※１）以外）	9,200円	（18,200円）

※１…高等学校、専門学校等の在校生
※２…受検手数料の下限は2,900円

4　受　検　資　格

技能検定の受検に必要な実務経験年数一覧　　（単位：年）

<table>
<tr><th rowspan="2">受　検　対　象　者
（※１）</th><th colspan="2">特　級</th><th colspan="3">１　級</th><th colspan="2">２　級</th><th rowspan="2">３級
（※７）</th><th rowspan="2">単一
等級</th></tr>
<tr><th colspan="2">１　級
合格後</th><th></th><th>２　級
合格後</th><th>３　級
合格後</th><th></th><th>３　級
合格後</th></tr>
<tr><td colspan="2">実務経験のみ</td><td colspan="2" rowspan="14">5</td><td>7</td><td colspan="2" rowspan="7">2</td><td colspan="2" rowspan="7">4</td><td>2</td><td colspan="2" rowspan="14">0</td><td>0
※８</td><td>3</td></tr>
<tr><td colspan="2">専門高校卒業 ※２
専修学校(大学入学資格付与課程に限る)卒業</td><td>6</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td></tr>
<tr><td colspan="2">短大・高専・高校専攻科卒業 ※２
専門職大学前期課程修了
専修学校(大学編入資格付与課程に限る)卒業</td><td>5</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">大学卒業(専門職大学前期課程修了者を除く)※２
専修学校(大学院入学資格付与課程に限る)卒業</td><td>4</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td rowspan="3">専修学校 ※３
又は各種学校卒業
（厚生労働大臣が指定したものに限る）</td><td>800h以上</td><td>6</td><td>0</td><td>0
※９</td><td>1</td></tr>
<tr><td>1600h以上</td><td>5</td><td>0</td><td>0
※９</td><td>1</td></tr>
<tr><td>3200h以上</td><td>4</td><td>0</td><td>0
※９</td><td>0</td></tr>
<tr><td>短期課程の普通職業訓練修了
※４※10</td><td>700h以上</td><td>6</td><td>0</td><td>0
※６</td><td>1</td></tr>
<tr><td rowspan="2">普通課程の
普通職業訓練修了
※４※10</td><td>2800h未満</td><td>5</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td></tr>
<tr><td>2800h以上</td><td>4</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練修了 ※４※10</td><td>3</td><td>1</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練修了 ※10</td><td colspan="3">1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">長期課程又は短期養成課程の指導員訓練修了 ※10</td><td colspan="3">1
※５</td><td>0
※５</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">職業訓練指導員免許取得</td><td colspan="3">1</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">長期養成課程の指導員訓練修了 ※10</td><td colspan="3">0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr>
</table>

※１．検定職種に関する学科、訓練科又は免許職種に限ります。

※２．学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者並びに独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準じます。

※３．大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除きます。

※４．職業訓練法の一部を改正する法律（昭和53年法律第40号）の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなします。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律（平成４年法律第67号）の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練（いずれも800時間以上のものに限ります。）を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなします。

※５．短期養成課程の指導員訓練のうち、実務経験者訓練技法習得コースの修了者については、訓練修了後に行われる能力審査（職業訓練指導員試験に合格した者と同等以上の能力を有すると職業能力開発総合大学校の長が認める審査）に合格しているものに限ります。

※６．総訓練時間が700時間未満のものを含みます。

※７．３級技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者も受検できます。また、３級の技能検定については工業高等学校に在学する者等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から技能検定試験受検に際して安全衛生上の問題等がないと判定されたものも受検できます。

※８．検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとします。

※９．当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与します。

※10．職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練又は指導員訓練に準ずる訓練の修了者においても、修了した職業訓練又は指導員訓練の訓練課程に応じ、受検資格を付与します。

(注)1．経験年数は受付期間の最終日（４月16日）現在で上記年数を超えていることが必要です。

(注)2．「１級・２級・３級合格後」等の計算は、合格証書等の交付日から起算します。

5　免　除　資　格

技能検定の免除一覧

⑴　技能検定関係（**同一の検定職種に限ります。**）

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
特級	実技試験のみ合格	実技の全部					※1
	学科試験のみ合格	学科の全部					※1
1級	技能検定合格		学科の全部				
	実技試験のみ合格		実技の全部				※2
	学科試験のみ合格		学科の全部				※2
2級	技能検定合格			学科の全部			
	実技試験のみ合格			実技の全部			※2
	学科試験のみ合格			学科の全部			※2
3級	技能検定合格				学科の全部		
	実技試験のみ合格				実技の全部		※2
	学科試験のみ合格				学科の全部		※2
単一等級	技能検定合格					学科の全部	
	実技試験のみ合格					実技の全部	※2
	学科試験のみ合格					学科の全部	※2

※1：実技試験又は学科試験に合格した日から5年間（最終年にあっては年度終わりまで）有効です。
※2：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限ります。

⑵　職業能力開発行政関係（**検定職種に関する訓練科又は免許職種に限ります。**）

対象者			技能検定試験の免除の範囲					備考
			特級	1級	2級	3級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得				学科の全部			学科の全部	
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	5年		学科の全部			学科の全部	※1
		2年		学科の全部			学科の全部	※1
					学科の全部		学科の全部	※1
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後実務経験年数	4年		学科の全部			学科の全部	※1
		1年			学科の全部		学科の全部	※1
					学科の全部			※1
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後2年（2800h以上は1年）の実務経験				学科の全部		学科の全部	※1
					学科の全部			※1
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1級技能士コース			学科の全部				※1
	2級技能士コース				学科の全部			※1
	単一等級技能士コース						学科の全部	※1
中央技能検定委員2年以上				実技の全部及び学科の全部			実技の全部 学科の全部	※3
都道府県技能検定委員2年以上				実技の全部			実技の全部	※3
技能五輪全国大会における技能証				実技の全部			実技の全部	
技能五輪地方大会における技能証					実技の全部			※2
全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証				実技の全部			※2
	学科部門の技能証				学科の全部			※2

※1：職業能力開発促進法第92条に規定する職業訓練に準ずる訓練における技能照査又は修了時試験の合格者においても、技能照査又は修了時試験に合格した職業訓練の訓練課程に応じて、試験を免除します。
※2：平成16年10月21日有効期限内である技能証は、その有効期限が過ぎたものであっても有効です。
※3：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限ります。

⑶　他法令等関係

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者			菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般				
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者			建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者			建築大工職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
東京商工会議所が行う和裁に関する技能検定	1級の技能検定		和裁職種に係る実技試験の全部				
	2級の技能検定			和裁職種に係る実技試験の全部			

（注）技能検定合格者は、**合格証書**、技能照査合格者は**技能照査合格証書**（公共施設以外は知事の証明のあるものに限ります。）、短期課程の普通職業訓練修了者は**当該修了証書**（公共施設以外は知事の証明のあるものに限ります。）等、免除資格を証する書面（写しで可）を必ず提出して下さい。

6　受検申請の手続き

⑴　提　出　書　類

①　技能検定受検申請書
②　本人確認の写し
③　実技試験又は学科試験の免除を受けようとするときは、その資格を証する書面の写し
④　下記の資格で受検される方は、合格証書又は免許証の写しを必ず添付して下さい。
ア　職業訓練指導員資格取得者で１級又は単一等級を受検される方は、職業訓練指導員免許証
イ　２級技能検定合格後、１級を受検される方は、同一検定職種の２級技能検定合格証書
ウ　３級技能検定合格後、２級を受検される方は、同一検定職種の３級技能検定合格証書

⑵　受付期間及び提出先

令和３年４月５日（月）から４月16日（金）までの間に各書類を当協会へ**郵送にて提出して下さい。**

⑶　受検申請について

①　技能検定受検申請書用紙及び「受検案内」は、原則当協会に郵送にて請求して下さい。なお、郵送の際は、封筒の表面に**『技能検定受検申請書用紙請求』と朱書し**、以下のとおり請求部数に応じた切手の他、送付先住所、氏名、電話番号、受検する作業名、等級、請求部数を記載した書類（メモでも可）を同封し、当協会へ御申し込み下さい。

請　求　部　数	１部	２部	３部	４部	５部	６部	７部
同封する切手	140円	210円	250円	250円	390円	390円	390円

②　技能検定受検申請書を郵送するときは、**簡易書留郵便**とし、封筒の表面に**『技能検定受検申請書在中』と朱書して下さい。**郵便による技能検定受検申請は、**受付期間内の消印のあるものに限り受け付けます。**

③　体が不自由等で受検にあたって特別な配慮をする必要がある方は、申請時に申し出て下さい。

⑷　受検手数料の払込みについて

①　実技試験及び学科試験の受検手数料（免除申請をする場合は、不要）を、所定の当座振込用紙（原則当協会に郵送にて請求して下さい）により、金融機関（ゆうちょ銀行を除く）の窓口から払込み、『当座口振込金受付証（丁）』を技能検定受検申請書の裏面の所定場所にはり付けて下さい。

②　技能検定受検申請書の受付後は、９の⑴の場合を除き、受検手数料はお返しできません。

7　実技・学科試験問題の公表

⑴　実　技　試　験

①　実技試験問題及び持参工具等は、**令和３年５月31日（月）から公表**します。ただし、職種によっては問題の概要のみ公表するものもあります。

②　実技試験問題（非公表問題を除く）の送付

受検者には組合、事業主を通じ、又は直接本人に公表後速やかに送付します。

⑵　学　科　試　験

①　学科試験問題は、試験終了後持ち帰ることができます。

8　合　格　発　表

⑴　期　　日

令和３年10月１日（金）（ただし、金属熱処理を除く３級職種は、令和３年８月27日（金）です。）

⑵　合格通知

合格の発表は、受検番号を京都府ホームページ（URL http://www.pref.kyoto.jp）に掲載します。また、合格者には、京都府商工労働観光部人材開発推進課から通知します。

なお、実技又は学科のいずれか一方の合格者には、当協会からその旨を通知するとともに、京都府職業能力開発協会ホームページ（URL http://www.kyo-noukai.com）に受検番号を掲載します。また、片方合格通知書は今後の受検の際、免除を受けるための証拠書類となりますので大切に保管して下さい。再発行はできません。

⑶　学科試験及び計画立案等作業試験の正解

学科試験及び計画立案等作業試験の正解は、試験終了後、一定期間、中央職業能力開発協会ホームページ（URL http://www.javada.or.jp）に掲載されます。

9　そ　の　他

⑴　**受付期間中又は受付後でも職種によっては試験場等の状況等で実技試験及び学科試験の受検をお断りすることがあります。この場合、納入された受検手数料はお返しします。**

※職種により、実技試験に多数の受検申請がある場合、受検制限を行う可能性があります。

なお、その場合、京都府に居住もしくは勤務されている者を優先とします。

⑵　受検申請書提出後、住所等を変更したときは、直ちに当協会へ連絡して下さい。

⑶　その他詳細は、当協会技能検定課にお問い合わせ下さい。

技能検定学科試験問題解説集等の斡旋

公表された学科試験出題問題に正誤を付けて解説した「学科試験問題解説集」と、学科試験問題及び実技試験問題を掲載した「１・２級技能検定試験問題集」が、一般社団法人雇用問題研究会等から発行されております。ご希望の方は当協会へお申し込み下さい。

〔１・２級学科試験問題解説集〕

集　別	定　価	収　録　職　種	改訂発行年	集　別	定　価	収　録　職　種	改訂発行年
第４集	2,420円	金属熱処理	H５	第911集	2,200円	機械検査	H14
第11集	2,200	建築図面製作・テクニカルイラストレーション	S62	第912集	3,300	機械加工	H14
第18集	1,650	建設機械整備	S63	第913集	2,200	造園	H16
第902集	3,300	配管	H10	第914集	2,200	金属プレス加工	H19
第903集	3,300	塗装	H19	第915集	2,860	金属材料試験	H17
第904集	1,650	型枠施工	H14	第916集	3,300	鉄工	H19
第905集	2,200	鉄筋施工	H14	第917集	2,860	建築板金	H19
第908集	2,750	冷凍空気調和機器施工 熱絶縁施工	H17	第919集	3,300	めっき・ダイカスト	H20
第909集	2,750	仕上げ	H14	第921集	1,980	電子機器組立て	H16
第910集	2,420	機械・プラント製図	H17	第922集	3,300	電気機器組立て	H16

集　別	定　価	収　録　職　種	改訂発行年
第923集	1,980円	電気製図	H15
第924集	1,760	油圧装置調整	H17
第930集	2,200	建具製作	H19
第931集	2,750	左官・タイル張り	H15
第932集	2,860	建築大工・畳製作	H21
第933集	3,080円	防水施工（前期学科分）FRP 防水を除く	H18
第935集	2,750	とび・かわらぶき	H20
第936集	2,970	サッシ施工・ガラス施工	H20
第937集	3,080	プラスチック成形	H23

〔１・２級技能検定試験問題集〕

集　別	定　価	収　録　職　種	改訂発行年
第307集	1,870円	問題集７「表装」（平成20～22年度）	H23
第310集	1,650	問題集10「農業機械整備」（平成20～22年度）	H23
第319集	2,200	問題集19「内装仕上げ施工」（平成22～24年度）	H25
第320集	2,200	問題集20「めっき／ダイカスト」（平成22～24年度）	H25
第321集	2,200	問題集21「機械保全」（平成22～24年度）	H25
第334集	1,980	問題集34「電子機器組立て」（平成24～26年度）	H27
第337集	1,980	問題集37「金属プレス加工」（平成26～28年度）	H29
第339集	2,090	問題集39「建築板金」（平成26～28年度）	H29
第341集	1,650	問題集41「左官」（平成26～28年度）	H29
第346集	2,860	問題集46「防水施工」（平成26～28年度）	H29
第347集	2,420	問題集47「熱絶縁施工/冷凍空気調和機器施工」（平成26～28年度）	H29
第348集	1,980	問題集48「半導体製品製造」（平成26～28年度）	H29
第349集	1,760	問題集49「建築大工」（平成26～28年度）	H29
第350集	1,760	問題集50「かわらぶき」（平成26～28年度）	H29
第351集	1,870	問題集51「型枠施工」（平成26～28年度）	H29
第352集	1,760	問題集52「鉄筋施工」（平成26～28年度）	H29
第353集	2,090	問題集53「油圧装置調整」（平成26～28年度）	H29
第354集	1,980	問題集54「空気圧装置組立て」（平成26～28年度）	H29
第355集	2,200円	問題集55「鉄工」（平成27～29年度）	H30
第356集	2,090	問題集56「建設機械整備」（平成27～29年度）	H30
第357集	2,860	問題集57「塗装」（平成27～29年度）	H30
第358集	2,530	問題集58「電気機器組立て」（平成27～29年度）	H30
第359集	2,090	問題集59「機械検査」（平成27～29年度）	H30
第360集	1,980	問題集60「機械・プラント製図」（平成27～29年度）	H30
第361集	1,870	問題集61「配管」（平成28～30年度）	R１
第362集	2,090	問題集62「プラスチック成形」（平成29～31年度）	R２
第363集	1,650	問題集63「造園」（平成29～31年度）	R２
第364集	1,650	問題集64「とび」（平成29～31年度）	R２
第365集	3,190	問題集65「金属熱処理」（平成29～31年度）	R２
第366集	2,420	問題集66「仕上げ」（平成29～31年度）	R２
第367集	3,740	問題集67「機械加工」（平成29～31年度）	R２
第368集	2,420	問題集68「熱絶縁施工/冷凍空気調和機器施工」（平成29～令和元年度）	R２
第369集	1,760	問題集69「建築大工」（平成29～令和元年度）	R２
第370集	2,090	問題集70「油圧装置調整」（平成29～令和元年度）	R２
第371集	1,980	問題集71「空気圧装置組立て」（平成29～令和元年度）	R２

（注）１．定価は消費税込の金額です。送料は実費を申し受けます。
２．１・２級試験問題集の古い年度のものが職種によってはございますので当協会にお問合せ下さい。
３．３級用の解説集は、現在発行されていません。

その他、中央職業能力開発協会から、「特級」「３級」技能検定試験問題集が発行されています。
ご希望の方は、当協会又は中央職業能力開発協会　図書センターへお申し込み下さい。
中央職業能力開発協会　図書センター（TEL 03-3603-8373 https://www.javada.or.jp/→「図書の購入」）

令和３年度技能五輪京都府大会

青年技能者の技能水準と、その社会的地位の向上に資するため毎年技能五輪全国大会が開催されます。この地方予選として京都府大会を技能検定の実技試験とあわせて実施し、成績優秀者を全国大会に推薦します。

実施職種等は次のとおりです。

技能五輪競技職種	地方大会競技職種	参加手数料	コード番号
機械組立て	仕上げ（機械組立仕上げ作業）	18,200円 △ 9,200	012030
旋盤	機械加工（普通旋盤作業）	18,200 △ 9,200	006010
フライス盤	機械加工（フライス盤作業）	18,200 △ 9,200	006040
タイル張り	タイル張り（タイル張り作業）	18,200 △ 9,200	044010
曲げ板金	工場板金（曲げ板金作業）	18,200 △ 9,200	123010
電子機器組立て	電子機器組立て（電子機器組立て作業）	18,200 △ 9,200	015010
左官	左官（左官作業）	18,200 △ 9,200	041010
家具	家具製作（家具手加工作業）	18,200 △ 9,200	124010
建具	建具製作（木製建具手加工作業）	18,200 △ 9,200	125010
フラワー装飾	フラワー装飾（フラワー装飾作業）	18,200 △ 9,200	119010

△…減免措置の対象者

☆競技実施時期

厚生労働大臣より告示された令和３年度前期技能検定実技試験の実施期間内に実施するものとする。

☆参加の申込等

１．技能検定２級と併願することができます。
（その場合、技能検定手数料のみで、参加手数料は不要です）

２．参加申込等については、技能検定受検申請手続きに準じて申し込んで下さい。

３．受検申請書の「等級区分」欄は、「国競」又は「国競併願」と記入して下さい。

４．参加資格は、平成10年１月１日以降に生まれた者です。

５．この大会に参加して一定基準以上の成績を収めた者には「技能証」が与えられ、対応する技能検定職種（作業）２級の実技試験が免除されます。
（技能検定２級と併願して申請した場合は、技能検定合格発表に準じます）

６．**設備等の都合でお断りすることがありますので、申込みされる場合は事前にご連絡下さい。**

記入例

特級共用

技能検定受検申請書

※印以外の欄には必要事項をもれなく記入すること。
記入には、すべてインキ又はボールペンを用いて、文字はかい書で、数字は算用数字を用いて、ていねいに書くこと。
（フリクションは使用不可）

技能検定を受けたいので申請します。

京都府知事様　　令和３年４月６日　　氏名　京都　太郎

（左票）※印の欄は記入しないこと

検定職種	機械加工	等級区分	2　級	受検番号	※
選択科目	（特級記入不要）普通旋盤　作業		住所	602-8570	
（ふりがな）氏名	きょうと　たろう 京都　太郎		（ふりがな） きょうとしかみぎょうくしもだちうりどおり 京都市上京区下立売通 やぶのうちちょう 藪ノ内町49の1　アーバン201		
生年月日 年令及び性別	Ⓢ・H 62年 4月 3日（満 34年 0 月）　男・女 ☑ 受検料の減免措置（対象者：当該年度の４月１日において35歳に達していない者）※			連絡先（必ずつながる事）　同居先　方 （075）239 － 3232 番	

受検料の減免対象者は、四角枠内にチェックを入力すること

郵便物が確実に届くよう、番地、○号室、○○様方等まで正確に記入すること

受検資格

	学校名	学科又は課程	所在地	在学期間	区別に○印
学歴	最終 ○○工業高校	機械科	京都市伏見区池田2	H15年4月～18年3月（3年 月）	卒業・在学
				年 月～ 年 月（ 年 月）	卒業・在学

	訓練施設名	訓練科	所在地	訓練を受けた期間	区別に○印
訓練歴	○○訓練校	機械科	福知山市平野1	H18年4月～19年3月（1年 月）	卒業・在学
				年 月～ 年 月（ 年 月）	卒業・在学

	事業所名	地位職名	所在地	在職期間	職務内容
職歴	㈱○○機械		宇治市宮代町2-1	H24年4月～R3年4月（9年 月）	旋盤による加工作業
	○○製作所㈱		京都市下京区山上4	H19年4月～24年3月（5年 月）	フライス盤による加工作業
				年 月～ 年 月（ 年 月）	
				年 月～ 年 月（ 年 月）	

学校教育法による最終学歴（大学院は除く）を記入すること

職業能力開発促進法による訓練歴を記入すること

現在の事業所から順次古いものへ記入すること

受検する職種との関連がよくわかるように書くこと

特級受検の方は１級 １級受検の方は２・３級 技能検定 ２級受検の方は２・３級	合格した検定職種	合格した年月日及び合格番号	受検資格判定	※

試験の免除

試験の免除を受ける資格に関係ある試験、検定、免許等			試験、検定、免許等の名称	合格し、又は免許を受けた年月日及び番号	免許資格判定		
実技試験	全部・一部			年 月 日 第 号		実技試験	※
学科試験	全部・一部		技能検定学科2級 普通旋盤作業	H28 年 10月 6日 第 京0014 号		学科試験	※

試験の免除等を受ける場合は、必ず合格証書の写を添付すること

申請区分			
実技試験	受検・免除	とりまとめ事業所又は組合等	
学科試験	受検・免除		

所属事業所又は組合等が受検申請書をまとめて提出する場合に限り記入すること

□ 個人情報を、能力開発協会（各種講習会等）の案内目的に利用されることを希望しない。

電算処理票

受付番号	コード番号	級	区分
※	006010	2	※

名字と名前の間は１文字あけること。

(フリガナ) キョウト タロウ

氏　名　京都　太郎

※印の欄は記入しないこと。

府内の方は市・郡から、府外の方は都道府県名から記入。

住　所　京都市上京区下立売通薮ノ内町49の1

アーバン201

在職期間（月は切捨）14年

受検資格対象者の分類　※

性別　Ⓜ・F（男）（女）

郵便番号　602-8570

元号	生年月日
Ⓢ・H	62年04月03日生

受検票等一括送付先コード　※

※印以外の欄には必要事項をもれなく記入すること。
記入には、すべてインキ又はボールペンを用いて、文字はかい書で、数字は算用数字を用いて、ていねいに書くこと。
（フリクションは使用不可）

（右票）

検定職種	機械加工
選択科目	普通旋盤　作業
コード番号	006010
等級区分	2　級
受検番号	※
試験場	※
（ふりがな）氏名	京都（きょうと）　太郎（たろう）
住所	京都市上京区下立売通薮ノ内町49の1 アーバン201 連絡先（必ずつながる事）（075）239 － 3232 番
勤務先もしくは在学先の名称及び住所	㈱○○機械 宇治市宮代町2-1 電話（0774）25 － 2121 番
出欠欄	実技 ※ 計 出欠 出欠　学科 ※ 出欠

手数料収納	
※	実技試験収納済印
※	学科試験収納済印

3.0cm　4cm

写真

写真裏面に選択科目と名前を記入すること。
・申請６ヶ月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする。
・デジカメ（写真専用紙使用のものに限る。）

年　月　日撮影

当座口振込金受付証（丁）を裏面にはり付けること。

検定職種	機械加工
選択科目	普通旋盤　作業
コード番号	006010
等級区分	2　級
受検番号	※
試験場	※
（ふりがな）氏名	京都（きょうと）　太郎（たろう）
住所	京都市上京区下立売通薮ノ内町49の1 アーバン201 連絡先（必ずつながる事）（075）239 － 3232 番
勤務先もしくは在学先の名称及び住所	㈱○○機械 宇治市宮代町2-1 電話（0774）25 － 2121 番
出欠欄	実技 ※ 計 出欠 出欠　学科 ※ 出欠

3.0cm　4cm

写真

写真裏面に選択科目と名前を記入すること。
・申請６ヶ月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする。
・デジカメ（写真専用紙使用のものに限る。）

年　月　日撮影

実技のほか、学科を受検する場合は、さらに学科の受検料分を加算すること。

（申請書の裏面に貼付する）

当座口振込金受付証（丁）

令和　年　月　日

金額				万	千	百	拾	円
				￥	9	2	0	0
振込先銀行	京都銀行本店公務・地域連携部							
お受取人	京都府職業能力開発協会様							
お振込人（受検者名）	㈱○○機械（京都 太郎）様							

〔摘要〕ただし、技能検定受検手数料（参加料）

受検の別	実技・学科
級別	特級・1級・2級・3級・単一・五輪
作業名	普通旋盤

注　受検の別、級別の欄は、該当を○で囲んでください。

（取扱店名）＿＿＿＿＿＿＿＿

（取扱店→振込人）

振込人が会社の場合は、（　）内に受検者名を記入のこと

■市営地下鉄烏丸線「くいな橋駅」下車１番出口正面

■近鉄京都線「上鳥羽口駅」下車　東へ徒歩７分

京 都 府 職 業 能 力 開 発 協 会

〒612-8416
京都市伏見区竹田流池町121-3
（京都府立京都高等技術専門校内（２階））
電　　話　075（642）5075番（内線２番）
Ｆ Ａ Ｘ　075（642）5085番
ホームページ　http://www.kyo-noukai.com

（お問合せは、８時30分～17時00分までで土・日及び祝日を除きます。）